

週報

【 No.702 2015/11 第3例会 】

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1

TEL：0566-75-8866
 FAX：0566-74-5678
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP：http://www.anjo-rc.org

第2846回例会

2015年11月20日(金) 12:30~13:30
 司会者：近藤 裕保君
 ソング：「それでこそロータリー」
 卓上花：ヒピリカムピット
 ニコボックス報告：杉山 淳一君
 雑誌委員会：原田 慶三郎君



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度RIテーマ：

「世界へのプレゼントになろう」

安城ロータリークラブ会長方針：

「原点に帰ろう
 ~BACK TO THE STARTING TO POINT~」

- 会長：神谷 明文
- 幹事：寺田 孝司
- クラブ会報：奥嶋正衛・恒川憲一・小野田真代
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

神谷 明文会長

訃報

安城ロータリークラブ功労会員 神谷茂様が2015年11月15日にご逝去されました。安城市男性最高齢者105歳 安城ロータリークラブ第4代、第10代会長でした。安城商工会議所副会頭、安城市教育委員長等要職につかれました。ご冥福をお祈りするとともに、謹んで哀悼の意を表します。

11月15日(日)安美展 表彰式に出席してきました。
 5部門に475点の応募がありました。全部門の中から選ばれる最優秀賞のグリーンリボン賞は、審査の結果、今年度は該当作品なしとなりました。
 特別賞(書部門)安城ロータリークラブ賞 待田康苑様でした。

11月28日移動例会 国際カラオケ大会 第2回ワールド・フェス安城 ~音楽からひろげよう 交流の和~の一環。
 外国人は日本語で、日本人は外国語で歌います。
 当日は国際奉仕委員会 会場委員会皆さん、ご苦労様です。

■ 幹事報告

寺田 孝司幹事

1. 11/23(月・祝) 葵CCにてガバナー補佐杯です。
2. 11/27(金)→28(土) 移動例会です。
 昭林公民館にて12:00~13:00ですのお間違えなく。
 当日は第2回ワールド・フェス安城(10:00~16:00)開催です。
 13:00からのカラオケ大会には、アマダさんも出場致します。
 ご観覧下さい。
3. 12/5(土)観劇会のチケットが届いておりますので、チケット代(お一人¥4,500)とお引替えください。
4. 12/13(日)会員家族親睦例会の出欠の報告をお願いいたします。
 12/4(金)登録料の集金をいたします。
5. 3/5-7 安城RCゴルフ宮崎コンペの航空チケット(¥28,400)を
 12/4(金)に集金いたします。

■ 出席報告

加藤 英明君

会員	60名
出席義務者	45名
出席	49名
欠席	11名
出席免除者の出席	15名
出席率	81.66%
修正出席率	11月13日 第2845回例会 91.66%

会社概要

- ◆ 会社名 : 中央精機株式会社 … 略称 CMW (Central Motor Wheel Co.,LTD)
- ◆ 設立 : 1939年9月7日
- ◆ 資本金 : 47億5,440万円
- ◆ 主要製品 : **スチールホイール** **アルミホイール**
LPGボンベ **タイヤ組付**
- ◆ 事業所 : 国内 … 3事業所
国内子会社 … 1社 (東北)
海外子会社 … 7社
- ◆ 従業員 : 国内 1,200名 (15/3末)
海外 2,670名

中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO.,LTD. ⁴

国内3事業所



中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO.,LTD. ⁵

国内・海外生産拠点

8社 (国内子会社1社、海外子会社7社)

- ◆ 国内・宮城 : CMWTH **スチールホイール** **タイヤ組付**
- ◆ 海外・中国 : CMWG **アルミホイール** **タイヤ組付**
- ・台湾 : CKC ★ **スチールホイール** **タイヤ組付**
- ・タイ : CMWT **スチールホイール**
- ・インドネシア : CMWI (スラバヤ) **アルミホイール** (日本向け主体)
- ・インドネシア : CMWJ (ジャカルタ) **アルミホイール** (現地向け主体)
- ・アメリカ : CMWA **スチールホイール** **アルミホイール**
- ・メキシコ : CMWM **アルミホイール**

中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO.,LTD. ⁶

グループ生産数量

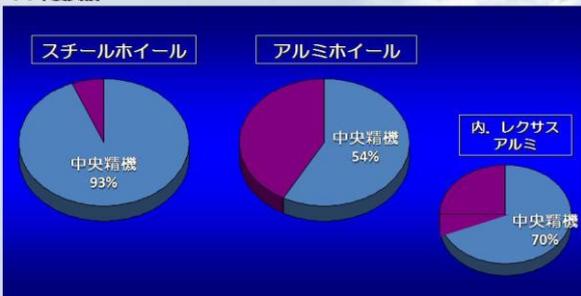
(14年度 数量:万本)



中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO.,LTD. ⁷

トヨタ内 中央精機シェア

14年度実績



中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO.,LTD. ⁸

安全作業で災害ゼロを達成しよう ヨシ!

- 2. 安全活動 -

安全衛生方針

1. 安全最優先の職場風土を構築することにより、災害の撲滅を目指す。
2. 作業環境の改善と従業員の健康増進を進め、安心・安全な職場を作り上げる。
3. CMWグループの敷地内における全ての作業および工事の安全管理レベルの向上を目指す。
4. BCPの確立により被害の最小化と早期復旧を図る。
5. 自動車産業の一員として、全社的な交通安全意識の高揚を図り、交通事故の撲滅を目指す。

中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO.,LTD. ⁹

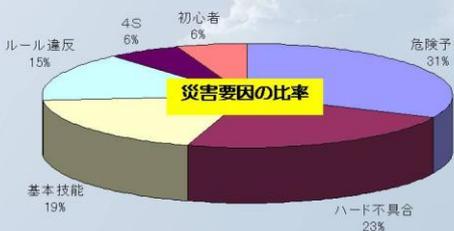
安全活動の振り返り



中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO.,LTD. ¹⁰

災害の要因解析

直近の過去の災害を要因別に解析して見ると……



中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO.,LTD. ¹¹

* 重大災害=死亡災害

活動の反省

1. (作業者の) 危険に対する感性向上 (KY教育、啓発)
2. (現場の) 設備、ハードの改善
3. (作業者の) 基本知識・技能の教育・訓練 (道場等)
4. (作業者の) ルール遵守の徹底

作業者と現場の設備・装置へのアクション
活動すれども、災害減らす

「会社風土」・「マネジメント」に重点

- ①安全意識の問題・・・教育/啓蒙の徹底 } ボケ手なし活動
- ②体感教育、安全専任者・・・風土作りが重要
- ③現場での体制づくり+相互啓発型風土作り・・・ エリアリーダー活動

中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO., LTD. 12

ボケ手なし活動

★「安全行動」の基本的明示と意識付け (意識→行動→習慣→文化)

- 1) **ボケ** 手歩行しない
身体を支える、バランスをとる
- 2) **ケ** イタイしながら歩行しない
周囲に対する注意が散漫
- 3) **手** 摺りを持って階段昇降
身体を支える、確実な昇降
- 4) **な** なめ横断しない
危険な通り道を最短で渡りきる
- 5) **し** さ (指差) 確認の動作
意識レベルを上げる行為

(トヨタ(自)及びトヨタ系企業のもくで実施)



中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO., LTD. 13

エリアリーダー活動

一目指す職場の状態一

職場の1人ひとりが自分の安全に責任を持ち、職場のメンバーの安全にも配慮する相互啓発型の職場風土により安全が確保され、継続的に改善される職場。

エリアリーダーの役割

相互啓発型の職場風土を作るために、まず自分が基本を徹底し、自分の担当するエリアの維持改善にリーダーシップを発揮する。
→日常的なコミュニケーションにより自職場を活性化

具体的には・・・

- ①設備②人③5Sの維持・改善④⑤その他
- に対してそれぞれ基本的な実施事項を明確化



中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO., LTD. 14

リスクアセスメント活動

(リスクアセスメントの目的)

職場に潜在化するリスクを明らかにし、「災害に至る危険と健康障害の要因を可能な限り取り除き、安心・安全な職場をつくる」
そして、排除できない(残留)リスクは管理された状態にする

(リスクアセスメントの効果)

- 1) 職場のリスクが明確になる
- 2) 職場のリスクを全員で共有化できる
- 3) リスク低減措置の優先順位を決めることができる
- 4) 残留リスクについて「守るべき決めごと」が明確になる
- 5) 「危険」に対する感受性が高まる

再発防止型

一未経験の災害は学べない・手が打てない
一事故後で正しい代償・犠牲を伴う

未然防止型

一災害発生前に災害を予測し、
代償・犠牲を伴わない姿へ

リスクアセスメント活動 つづき

危険源の種類	発生される事象	リスク評価点
A 機械的(車道を含む)	踏まれ・巻き込まれ・落ちる等	危険に近づく頻度② 4点 ・頻度である 6点
B 電気的	充電器接触による感電等	・可能性が高い 4点 ・可能性が低い 2点
C 熱的	火傷・蒸傷・低温作業による凍傷凍瘡等	・発生頻度が高い 2点 ・発生頻度が低い 1点
D 転倒・転落(人)	滑り・つまづきによる転倒・高所から落下等	・可能性が高い 2点 ・可能性が低い 1点
E 落下・崩れ(物)	物が落下・崩れて下敷き、異物が目に入る等	・発生頻度が高い 2点 ・発生頻度が低い 1点
F 騒音	騒音・振動による疲労・ストレス障害等	・発生頻度が高い 2点 ・発生頻度が低い 1点
G 放射線	放射線による健康被害等	・発生頻度が高い 2点 ・発生頻度が低い 1点
H 物質	有毒な液体、気体の吸引、接触による障害、火災・爆発等	・発生頻度が高い 2点 ・発生頻度が低い 1点
J 身体的	無理な姿勢、重労働の介入による腰痛・肩の痛み等	・発生頻度が高い 2点 ・発生頻度が低い 1点
K 人間工学	設計・製造・使用に不適当な点の発生	・発生頻度が高い 2点 ・発生頻度が低い 1点

①+②+③=評価点

レベルⅢ以上の残留リスクは見える化(現場表示)を行い
作業者への周知を行う。同時にレベル低減活動を行う。

残留リスクについて「守るべき決め事」を明確にし遵守。

中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO., LTD. 15

安全道場

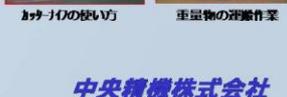
安全のための実技教育訓練を実施

実技訓練	受講者	指導講師	頻度
1)安全の基本技能教育	-	-	-
①一般作業工具の正しい使い方	現業直接部門	安全担当者	1/5年
②手仕上げ作業の基本	現業間接部門	型保証課	1/5年
③怪我の怖さの疑似体験	現業部門	安全担当者	1/5年
2)安全の基本行為者教育	全部門	安全担当者	1/5年
3)フォークリフト実技訓練	新入・途中入社社員	グループリーダー	随時
4)玉掛け・ホイスト作業実技訓練	現業有資格者	工務室	1/1年
5)ヒヤリ体感実技訓練	現業有資格者	設・型保証課	1/5年
6)ヒヤリ体感実技訓練	現業部門	安全担当者	1/5年

中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO., LTD. 17

安全道場 つづき

一安全の基本技能教育一



正しい工具の使い方

中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO., LTD. 18

安全道場 つづき

一ヒヤリ体感一



有線溶接機破体感装置

リフト落下感装置

中央精機株式会社
CENTRAL MOTOR WHEEL CO., LTD. 19